

北海道新聞  
連邦とともに

第3回

北海道新聞

# エコ 大賞

## 第1回 大賞受賞者

NPO法人エコ・モビリティサッポロ（札幌市中央区）  
「地球に優しい  
交通システムペロタクシー」新たな高齢者向けサービスで  
地球にも人にも優しく。CO<sub>2</sub>を出さない自転車タクシー。移動や観光などの利用に加えて、今年度は高齢者や認知症の方への新サービス「Odekake（おでかけ）りんタク」をテスト運行。ドライバーと思い出話をしながら懐かしい場所を巡るまでの、「利用者の笑顔や外出意欲が増えた」と好評でした。今年度は10月末で営業終了。来春からは通常運行に加えて「Odekake（おでかけ）りんタク」も本格始動を目指すとともに、リピーターの声を反映したサービスも展開したいと考えています。

## 第2回 大賞受賞者

北見工業大学氷雪研究推進センター（北見市）  
「北見工業大学  
氷雪利用研究会」

貯蔵庫を高さ5mの雪で覆い、表面に牧草をかぶせて断熱材とすることで貯蔵庫内の温度を通常0℃に維持。野菜や花の貯蔵に利用する研究を行っています。昨年7月に貯蔵したジャガイモを今年10月に取り出したところ、通常5~6%の糖度が14%までアップ。低温保存するとでんぶん質が糖に変わる特性を引き出す相乗効果も生まれました。受賞後は企業や団体、養豚場や製餌工場などから問い合わせが相次ぎ、今後は利用の可能性がますます広がりそうです。

家族エコ、仲間エコ、ビジネスエコ。いろんなエコ大募集！

## 企業・団体の部

研究や企業活動をアピールするチャンスです！

## 北海道新聞 エコ大賞 [1点]



30万円

## 北海道新聞 エコ大賞奨励賞 [3点]



10万円

## 家族・サークルの部

家族や仲間で実践中のエコ、教えてください。

## 北海道新聞 エコ大賞 [1点]



10万円

## 北海道新聞 エコ大賞奨励賞 [3点]



3万円

募集対象・  
内容北海道を拠点にエコ活動等の取り組みを行う団体・個人が対象です。  
次にあげるテーマをはじめ、日頃取り組んでいるエコ活動であればどんなアイデアでもご応募下さい。

- ごみ減量・リサイクル
- 自然保護
- 省エネルギー・新エネルギー
- カーボンオフセット
- 生物多様性
- 環境教育・環境学習ほか

応募の中から、優秀な活動や、北海道らしくユニークな活動を数点選出し表彰します。審査対象となる活動は、2012年11月1日現在活動中のものとします。

※本賞を受賞された場合、受賞後の活動について取材し新聞紙面などで紹介する場合があります。

応募期間

2012年11月15日(木)～2013年1月31日(木)

応募方法

北海道エコ・アクションのホームページから応募書類をダウンロードしてプリントアウトし、必要事項を記入して下さい。過去の活動実績をまとめたもの、団体の場合は活動規約(定款)およびパンフレット等を添付の上、2013年1月31日(当日消印有効)までに、北海道新聞社「第3回 北海道新聞エコ大賞」係まで郵送して下さい。

発表

2013年3月までに審査選考会を行い各賞を決定、3月下旬に北海道エコ・アクションのホームページなどで発表いたします。※発表時期は予定

〒060-8711 北海道新聞社「第3回 北海道新聞エコ大賞」係 TEL011-210-6021(平日9:30～17:30)

■応募用紙のダウンロード・応募に関する詳細／北海道エコ・アクションホームページ

<http://eco.hokkaido-np.co.jp/>

応募書類に記入された内容は本事業の推進の目的以外には使用いたしません。また、個人情報は適切に扱い、第三者への提供はいたしません。なお、応募書類は原則として返却いたしませんので予めご了承下さい。

今できること、「考える」から「行動する」へ！

▶詳細は北海道エコ・アクションのホームページで [北海道エコ・アクション](#)

検索